



病院外観

救急から在宅まで何時いかなる時でも対応します。

倉敷平成病院は「救急から在宅まで何時いかなる時でも対応します」という理念の下、昭和63年に脳神経疾患専門病院として開院しました。予防医学の面で脳ドックを開設し、脳卒中の急性期治療にあたっています。リハビリテーションの重要性に着目し、急性期・回復期・維持期の各ステージでのリハビリテーションの充実に努めてきました。平成24年3月には岡山県より「認知症疾患医療センター」の指定を受け、認知症の基幹病院として機能するセンター構想を推進しています。平成29年4月には機能的脳神経外科手術を中心とする「倉敷ニューロモデュレーションセンター」を開設し、多職種によるチーム医療で神経調整療法を実施しています。



脳深部刺激療法(DBS)の手術



3.0テスラMRI

会社の特長

●事業内容

全仁会では基幹機能の病院運営に加え、救急から在宅まで一貫した医療を提供するため、老健、通所リハ、ショートステイ、特別養護老人ホーム、グループホーム、デイサービス、ケアハウス、在宅型有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅などの在宅支援機能を整備しています。

プロフィール

- 代表者 理事長 高尾 聡一郎
- 設立 1988年(昭和63年)1月
- 資本金 1億4,100万円
- 従業員数 800名(グループ全体1,045名)
- 所在地 倉敷市老松町4丁目3番38号
- お問合せ先 人事課

TEL(086)427-1111
 FAX(086)427-8001
 インターネットURL(ホームページ)
<http://www.heisei.or.jp/>



- 福祉施設 倉敷老健、倉敷在宅総合ケアセンター、ドリームガーデン倉敷、ローズガーデン倉敷、ピースガーデン倉敷、グランドガーデン南町

休日・福利厚生

- 休日/休暇 4週8休、年末年始、慶弔休暇、年次有休、リフレッシュ休暇(年7日)
- 福利厚生 医療費補助、院内保育、職員寮、各クラブ活動、職員旅行 他

